

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： みよし商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果		満足度	補足	目標①	実施方法①
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の脆弱な小規模事業者の健全な経営改善と育成を図るとともに、活用できる経営資源を保有する小規模事業者に対しては伴走型支援を行う。支援に当たっては経営指導員を中心に商工会職員全員が小規模事業所と積極的に接触して親切丁寧な支援を実施する。	巡回窓口指導実企業 404社（うち非会員26社） 巡回窓口指導延回数 1,008件（うち非会員39件） うち課題解決提案件数 43件 経営革新承認件数 2件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 96.0 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 143.3 %)	得られた効果	巡回・窓口相談を通じて施策の普及や情報提供を行い、積極的に小規模事業者に接触することで、現況の把握や経営課題の抽出を行った。問題点を明確にできた事業所に対しては、課題の解決提案を行い小規模事業者の経営改善に繋げることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 両方現行どおり 実施方法① 両方現行どおり	経営発達支援計画に基づく支援を意識し、職員一体となって推進する。	○
記帳継続指導	地区内個人事業主の自主記帳の促進を図ることを目的として、日常から決算・税務申告に至るまで、記帳実務の習得を支援する。又、記帳機械化利用事業者には出力帳票等により適切な経営相談を行い、事業所経営の向上をお手伝いする。	記帳相談指導延回数 1,298回 指導対象事業者数 105事業所 指導延日数 568日	小規模事業者	指標	記帳指導対象事業所数 (達成度 116.7 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	小規模事業者にとって負担となる記帳及び税務に関する事務を商工会がしっかりとサポートし、事務負担を大幅に減らすことで、事業者が経営本来の業務に注力できる体制を整えた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A 補足 A	目標① 上げる 実施方法① 現行どおり	担当職員が減員となるため、現状を維持する体制を構築する。利用者が増加しているため目標を上げる	
講習会事業	地区内の小規模事業者の要望に合った講習会を実施することで、必要な知識の習得と資質向上を図る。	講習会開催回数及び受講者数 集団 11回 173人(延べ) (内、経営革新1回0人) 個別 47回 164人(延べ) 計 58回 337人(延べ)	小規模事業者等	指標	講習会参加延人数 (達成度 62.4 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	講習会を開催することで、経営に関する最新の情報や有益な情報を提供することができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 A 必要性 B	満足度 A 補足 B	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	参加者の多い講習会の1つを他団体に移管するため目標を下げる。	
若手経営者等育成事業（青年部・女性部）	地区内の若手の経営者や後継者及び女性の経営者並びに親族が地域でのつながりを深め、自ら勉強する姿勢を身につけることで地域の小規模事業者の持続的発展に寄与することを目的とする。	経営講習会開催 1回35名(延べ) 事業承継講習会 1回20名(延べ) 先遣地視察研修 未実施	小規模事業者等	指標	事業参加延人数 (達成度 84.6 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	講習会を通じ、経営者としてのあるべき姿について勉強し、若手後継者及び経営に携わる女性としての資質の向上を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 B	満足度 A 補足 B	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	部活動及び対象部員事業所の経営改善につながる事業を計画的に推進する。講習会を削減するため目標を下げる。	○
地域振興・祭典事業	管内の中小・小規模事業者の発展のため経営環境の整備とイベントを通じて、市民に管内産業について再認識していただき、今後の産業発展の一助となる事業を実施する。また行政が姉妹都市提携を結ぶ北海道士別市、長野県木曾町との交流を通じ、相互の地域経済の活性化を図る。	産業フェスタ委員会開催 4回 姉妹都市交流事業 未実施 産業フェスタ参加事業者 54事業所 三好池まつり参加人数 27人 いいじゃんまつり参加人数 15人	小規模事業者等	指標	事業参加延人数(事業者数) (達成度 96.0 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	市内で開催された祭事に参加することで地域振興に寄与するとともに、域内企業の参加を促すことで、多数の市民が集まる場での企業PR、販路開拓等に寄与した。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 B	満足度 A 補足 B	目標① 現行どおり 実施方法① 変更する	引き続き祭事の集客集客力を活かして地域産業のPR等地域の総合的発展に取り組んでいく。	○
産業活性化事業	地域の特性を活かした地域資源の活用や、特産品の開発普及・PRなどを行い、地域産業の活性化と地域力の向上に資することを目的とする。	特産品認定の見直し 未了 共通ブランド制定 未了 特産品委員会開催参加人数 38人(延べ)	小規模事業者等	指標	委員会参加延人数 (達成度 126.7 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	各種イベントにおいて、特産品の販売機会を提供することで、みよしの商品の魅力を市内外の消費者にPRすることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B 必要性 B	満足度 B 補足 B	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	特産品認定制度の見直し及び共通ブランドの制定に向け、引き続き委員会にて検討する。	○
部会・委員会事業	各種団体・産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、地域社会へ貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	部会等会議の開催回数・人数 工業部会 6回 57名(延べ) 建設部会 9回 49名(延べ) 商業サービス部会 8回 51名(延べ) 食品部会 7回 48名(延べ) 組織財政委員会 未実施 振興条例委員会 4回 25名(延べ)	小規模事業者等	指標	会議開催回数 (達成度 85.0 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	部会活動を通じて域内小規模事業者の経営改善に役立つ様々な事業の企画を立案し、実施することができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 B	満足度 B 補足 B	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	積極的な参加もことから、現状どおり事業を進める。会議の定期開催を取りやめた部会もあることから目標を下げる。	
福利厚生事業	管内の中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続性を図るために、各種共済制度の普及により経営の健全な育成に資することを目的とする。又、健康診断を実施し商工会員の健康増進を図ることを目的とする。	取扱共済加入人口数 1,357口 健康診断受診者数 424人	小規模事業者等	指標	各種共済加入人口数 (達成度 93.6 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	各種共済加入促進により事業主の生活安定と事業所のセーフティネットの構築、雇用対策や労務改善、福利厚生に寄与できた。また商工会の自己財源の確保も図ることができた。	総合評価	B	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 B	満足度 B 補足 B	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	推進団体として中小企業共済の加入が大幅に増加した。引き続き加入促進に向けた取り組みを行う。	
雇用促進事業	管内の中小・小規模事業者の経営安定と雇用の継続性を図るために、他市町と合同企業展を共催する。また市内事業所の優良企業表彰や従業員の勤務表彰を実施し経営の健全な育成に資することを目的とする。	優良企業表彰事業所数 2事業所 優良従業員表彰者数 5人 合同企業展参加事業所数 20事業所	小規模事業者等	指標	事業参加人数(事業所数) (達成度 77.1 %)	指標	(達成度 %)	得られた効果	事業所従業員を表彰することにより他の従業員の模範となり、従業員の勤労意欲の高揚と会員事業所への定着率の向上が図られた。	総合評価	B	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 B 必要性 B	満足度 B 補足 B	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	優良事業所表彰が少なかった。周知をしっかりと行う。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： みよし商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価			今後の展開・改善点等		備考			
青年部・女性部事業 (青年部)	青年部員間での交流やイベントを通じて地域との関わりを持つことにより部員間の意識を高め、青年部の育成を図るとともに、地域の発展に寄与することを目的とする。	各事業開催回数・参加人数 三好池まつり事業 22人 ゴミゼロボランティア 2回 21人(延べ) 産業フェスタ事業 19人 講習会・研修会 3回 21人(延べ) 先進地視察研修 1回 9人 指導者資質向上研修参加 1回 6人	小規模事業者等	指標	事業参加延人数 (達成度 95.1 %)			指標	(達成度 %)			事業を通じて、部員の資質向上が図られ、地域振興事業等の実施により地域の発展に寄与した。 また、事業活動を通じ部員間の異業種交流としての効果も得ることができた。	総合評価 B	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への		満足度	補足	目標①
				目標数値	103	実績数値	98	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B	必要性		実施方法①
				目標数値	103	実績数値	98	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			B		B		実施方法①	現行どおり	
青年部・女性部事業 (女性部)	女性部員間での交流や社会福祉活動を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	講習会・イベント・福祉事業への参加、開催・参加回数 3回 41人(延べ) 視察研修会開催 1回 15人 指導者資質向上研修会参加 1回 3名 縁結び婚活事業開催 1回 55人	小規模事業者等	指標	事業参加延人数 (達成度 132.6 %)			指標	(達成度 %)			事業を通じて、部員の資質向上が図られ、地域振興事業等の実施により地域の発展に寄与した。 婚活事業では6組のカップルが成立した。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	商工業に携わる女性としての経営知識と教養を深めるとともに、地域振興への貢献を図っていく。 目標値から一般参加者を除外し、目標を下げる。
				目標数値	86	実績数値	114	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	86	実績数値	114	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			A		B		変更する		
商店街・街づくり事業	地域社会の発展と地域貢献及び商工業の活性化を目的とする。 昨年度で終了したイルミネーションライティング事業に代わる新たな事業を新規事業検討委員会において計画策定する。	新規事業検討委員会 13回 119名(延べ) 新規街路灯設置 2基	小規模事業者等	指標	委員会開催回数 (達成度 108.3 %)			指標	(達成度 %)			令和2年度から実施する新たな街づくり事業の骨格を構築することができた。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	新事業を地域振興・祭典事業として行う。 令和2年度は街路灯事業を中心にを行い、目標を変更する。
				目標数値	12	実績数値	13	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	12	実績数値	13	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			A		B		変更する		
調査・広報事業	管内の中小・小規模事業者の情報を商工会ホームページや商工会広報誌等を通じ発信し、また地域経済動向を調査し公表することで、事業者の新規顧客獲得・売上増加に寄与し、あわせて事業者向けに施策等の有用な情報を周知することで経営力の強化を図ることを目的とする。	街の情報満載総合サイト委員会の開催 2回 商工会HP登録利用者 43社 広報委員会開催 8回 いいじゃん通信発行 4回 ※発行部数79,100部 地域経済動向調査 未実施	小規模事業者等	指標	いいじゃん通信発行部数 (達成度 100.6 %)			指標	(達成度 %)			一般消費者向けに広報誌を発行することで、掲載企業のPRや商工会のPRを図ることができた。 HPを利用した企業PRも企業が独自に行うより割安で提供することができた。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	商工会及び市内事業者の情報を一般消費者を中心に情報発信していく。
				目標数値	78600	実績数値	79100	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	78600	実績数値	79100	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			A		B		現行どおり		
労働保険事業	管内の中小・小規模事業者の委託を受けて、事業主に代わって労働保険の申告納付、その他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理負担を軽減し労働保険の適用促進及び労働保険の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険委託事業所 209事業所	小規模事業者等	指標	委託事業所数 (達成度 102.0 %)			指標	(達成度 %)			労働保険に関する事務手続きについて事業主の事務負担を軽減することができた。 また労災に加入できない中小企業主も特別加入により労災の適用を受けることができた。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	引き続き労働保険の適用促進を積極的に推進する。
				目標数値	205	実績数値	209	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	205	実績数値	209	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			A		B		現行どおり		
税務関係団体指導事業 (青色申告会)	青色申告会の活動をサポートすることにより、適正な申告と納税を行うよう研修・指導を行う。又、研修会などの場に来ることにより、管内事業所間の情報交換を行い、事業所の経営に役立てていただくことを目的とする。	青色申告会の研修事業 7回 63人(延べ)	小規模事業者等	指標	事業参加延人数 (達成度 81.8 %)			指標	(達成度 %)			青色申告会の運営を支援することで税務知識の向上、青色申告制度の普及促進を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	事業者が正しい納税知識に基づいた申告を行えるよう青色申告の勧奨を推進する。
				目標数値	77	実績数値	63	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	77	実績数値	63	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			B		B		現行どおり		
プレミアム商品券事業	国の消費税率引き上げ緩和策を活用し、地域における消費を喚起・下支えすることを目的にプレミアム商品券事業を実施する。	発行額 71,615,000円 プレミアム商品券取扱店舗 168社	小規模事業者等	指標	商品券取扱店舗数 (達成度 112.0 %)			指標	(達成度 %)			商品券発行により市内一般消費者の市内事業所での購買を喚起することができ、事業者の売り上げ確保に寄与することができた。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	国の事業廃止に伴い廃止する。
				目標数値	150	実績数値	168	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	150	実績数値	168	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			A		B		廃止		
創業支援事業	国の「産業競争力強化法」を利用して、市及び民間事業者と連携し地域における創業を支援し開業率の向上を目指すことにより、地域の活性化、雇用の確保を目的とする。	創業塾の開催 6回67人(延べ) 創業個別相談会 4回 8人(延べ)	小規模事業者等	指標	セミナー相談会参加延人数 (達成度 73.5 %)			指標	(達成度 %)			創業予定者に対し、経営、財務、販路開拓、人勢育成についてのセミナーを行い、創業に必要な知識習得の場を提供できた。	総合評価 B	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	個別相談会の参加者を増やすため、周知をしっかりと行っていく。
				目標数値	102	実績数値	75	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	102	実績数値	75	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			C		B		現行どおり		
講習会事業 (伴走型支援事業)	小規模事業者の経営資源を活用する事業計画策定個別セミナーを開催し、小規模事業者の事業計画に基づいた経営を支援し、経営力の強化を図ることを目的とする。	・事業計画策定セミナー 2回 16人 ・事業計画策定個別相談会 8回 8人	小規模事業者等	指標	セミナー・相談会参加延人数 (達成度 150.0 %)			指標	(達成度 %)			経営資源を活かした事業展開を計画する事業者の事業計画策定支援を実施することで、事業者の将来展望の見える化を図ることができた。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	今年度セミナー及び個別相談会の回数を増やしたことから、目標を上げる。
				目標数値	16	実績数値	24	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値				A		B		必要性	
				目標数値	16	実績数値	24	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値			A		B		変更する		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。